

# 平成 28 年度調査研究課題一覧

平成 28 年 11 月 1 日現在

## ●新成長戦略研究

部	研究課題	年度	区分
微生物部	食の都しずおかの微生物を用いた新しい発酵食品ビジネスの創出	27～29	継続
医薬食品部	健康長寿静岡の新たな機能性食品産業の創出	28～30	新規

## ●受託研究

部	研究課題	委託機関	年度	区分
環境科学部	沿岸部における深部地下水環境の解明およびデータベース構築に向けた水文地質学的研究	産業技術総合研究所	28～30	新規
医薬食品部	ファルマバレープロジェクト創薬探索研究	静岡県産業振興財団	16～32	継続

## ●一般研究

部	研究課題	年度	区分
環境科学部	静岡県河川流域における地下水熱交換システム適地評価に関する研究	27～29	継続
	低VOC型水性塗料の排水処理技術の開発	27～28	継続
	富士山地域における未利用エネルギー活用に関する研究	28～30	新規
微生物部	静岡県における抗インフルエンザ薬耐性株の出現状況に関する疫学的解析	27～28	継続
	ノロウイルスによる大規模食中毒の防止対策に関する研究	27～28	継続
	静岡県におけるレプトスピラの汚染実態に関する研究	27～28	継続
	静岡県における蚊媒介性ウイルス感染症の浸淫状況に関する研究	28～29	新規
	魚介類における薬剤耐性菌の汚染実態に関する研究	28～29	新規
	腸管出血性大腸菌の効率的な分子疫学解析手法に関する研究	28～29	新規
医薬食品部	レジオネラ検査の迅速化及び感度向上に向けた標準的検査法の開発に関する研究	28～29	新規
	医薬品等試験検査の妥当性確認に関する研究	27～28	継続
	加工食品中に混入された農薬の一斉分析法の開発	27～28	継続
	除菌・消臭スプレー等の除菌・消臭効果の検証	27～28	継続
大気水質部	NMRを用いた危険ドラッグ中の指定薬物の解析法の検討	28～29	新規
	PM2.5 大気自動測定器捕集フィルターによる水溶性成分の把握	27～28	継続
	PM2.5 注意喚起情報発表における地区分けに関する研究	28～29	新規
	環境基準超過河川の水質現状把握	28～29	新規

●共同研究

部	研究課題	共同研究機関	年度	区分
環境科学部	室内環境中の未規制物質の網羅的解析に関する研究	静岡県立大学	26～28	継続
	ゲノム網羅的な発現遺伝子を指標としたブナ林の環境影響評価	北海道大学	26～29	継続
	植物の環境ストレス診断法の確立と高度化に関する研究	国立環境研究所 Ⅱ型研究	27～28	継続
	静岡県安倍川流域における地下水流動解析	総合地球環境学研究所	28	新規
	重元素同位体をトレーサーとした産地判別手法の確立ーワサビに着目してー	総合地球環境学研究所	28～30	新規
	富士北麓における地下水涵養機構と深部地下水流動系の解明	山梨県富士山科学研究所	28～29	新規
微生物部	下痢症ウイルスの分子疫学と感染抑制に関する研究	国立感染症研究所	26～29	継続
	機能性ナノ粒子を用いた高感度かつ迅速なノロウイルス検体技術の開発	静岡大学	28	新規
医薬食品部	悪性グリオーマ由来がん性幹細胞を標的とした新規低分子化合物の開発	県立静岡がんセンター研究所	27～29	継続
大気水質部	沿岸海域環境の物質循環現状把握と変遷解析に関する研究	国立環境研究所 Ⅱ型研究	26～28	継続
	反応性窒素の測定法開発と全国の沈着量評価	北海道立総合研究機構 環境科学研究センター	28～29	新規
	PM2.5 の環境基準超過をもたらす地域的/広域的汚染機構の解明	国立環境研究所 Ⅱ型研究	28～30	新規
	森林生態系における生物・環境モニタリング手法の確立	国立環境研究所 Ⅱ型研究	28～30	新規
	WET 手法を用いた水環境調査のケーススタディ	国立環境研究所 Ⅱ型研究	28～30	新規

●自主研究

部	研究課題	年度	区分
環境科学部	外来不快害虫ヤンバルトサカヤスデの分布・生態特性の解明	28	新規
	つる性植物のグリーンカーテンとしての適性評価と省エネ効果の検証	28	新規
	静岡県における地球温暖化による気候変動の検証と予測	28	新規
微生物部	イノシシにおける食中毒起因菌保有実態の解明（大同生命助成）	27～28	継続

部	新成長戦略	受託研究	一般研究	共同研究	自主研究	計
環境科学部		1	3	6	3	13
微生物部	1		7	2	1	11
医薬食品部	1	1	4	1		7
大気水質部			3	5		8
計	2	2	17	14	4	39